



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月31日

上場会社名 明星工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1976 URL <http://www.meisei-kogyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 壽輝
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 備後 和秀 TEL 06-6447-0275
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	39,983	8.0	4,164	3.6	4,366	5.4	2,880	0.5
29年3月期第3四半期	37,014	17.4	4,018	21.5	4,144	20.8	2,867	27.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,339百万円 (18.3%) 29年3月期第3四半期 2,823百万円 (44.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	55.58	55.48
29年3月期第3四半期	55.14	55.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	59,930	44,012	73.0	843.09
29年3月期	58,221	41,473	70.8	795.28

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 43,735百万円 29年3月期 41,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
30年3月期	—	8.00	—		
30年3月期(予想)				10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	0.6	5,000	△10.7	5,200	△8.9	3,450	△12.0	66.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	59,386,718株	29年3月期	59,386,718株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	7,511,190株	29年3月期	7,574,167株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	51,835,384株	29年3月期3Q	51,991,023株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注及び売上の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢が改善し、緩やかな回復基調が続いておりますが、米国等の経済政策動向に対する懸念もあり、先行き不透明な状況が継続しております。

このような経済状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は、建設工事業で増加し39,697百万円（前年同期比13.7%増）の計上となりました。売上高は、ボイラ事業は減少したものの、建設工事業の海外案件が寄与し39,983百万円（同8.0%増）の計上となりました。

また、売上高の増加に伴い、営業利益は4,164百万円（前年同期比3.6%増）、経常利益は4,366百万円（同5.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,880百万円（同0.5%増）の計上となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①建設工事業

海外工事案件の堅調な進捗もあり、売上高は36,740百万円（前年同期比11.0%増）の計上となり、セグメント利益は3,998百万円（同10.8%増）の計上となりました。

②ボイラ事業

国内新設案件の減少もあり、売上高は3,243百万円（前年同期比17.0%減）の計上となり、セグメント利益も92百万円（同73.6%減）の計上にとどまりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は37,948百万円となり、前連結会計年度末に比べ507百万円減少いたしました。主な要因は現金預金の増加1,355百万円、未成工事支出金の増加485百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少2,336百万円であります。固定資産は21,981百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,215百万円増加いたしました。主な要因は投資有価証券の増加369百万円、その他（投資その他の資産）の増加2,185百万円、有形固定資産の減少310百万円であります。

この結果、資産合計は59,930百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,708百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は11,838百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円減少いたしました。主な要因は短期借入金の増加738百万円、未成工事受入金の増加712百万円、支払手形・工事未払金等の減少1,199百万円、未払法人税等の減少351百万円であります。固定負債は4,078百万円となり、前連結会計年度末に比べ740百万円減少いたしました。主な要因は繰延税金負債の増加160百万円、長期借入金の減少792百万円、退職給付に係る負債の減少117百万円であります。

この結果、負債合計は15,917百万円となり、前連結会計年度末に比べ830百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は44,012百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,539百万円増加いたしました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加2,880百万円、その他有価証券評価差額金の増加367百万円、剰余金の配当による減少829百万円であります。

この結果、自己資本比率は73.0%（前連結会計年度末は70.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績（売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益）につきましては、平成29年10月31日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,707	15,062
受取手形・完成工事未収入金等	21,239	18,902
有価証券	56	9
未成工事支出金	2,277	2,763
商品及び製品	213	247
原材料及び貯蔵品	232	191
繰延税金資産	270	157
その他	480	628
貸倒引当金	△23	△15
流動資産合計	38,455	37,948
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	9,435	9,497
機械・運搬具	4,653	4,728
土地	11,374	11,160
その他	1,158	1,202
減価償却累計額	△10,990	△11,268
有形固定資産合計	15,631	15,321
無形固定資産		
	69	61
投資その他の資産		
投資有価証券	3,631	4,001
繰延税金資産	53	33
その他	416	2,602
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	4,065	6,599
固定資産合計	19,766	21,981
資産合計	58,221	59,930

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,583	6,383
買掛金	513	378
短期借入金	72	810
未払法人税等	953	602
未成工事受入金	642	1,354
賞与引当金	398	147
役員賞与引当金	70	—
完成工事補償引当金	122	74
工事損失引当金	0	61
その他	1,572	2,025
流動負債合計	11,929	11,838
固定負債		
長期借入金	1,042	250
退職給付に係る負債	832	714
役員退職慰労引当金	379	383
繰延税金負債	2,008	2,169
再評価に係る繰延税金負債	483	483
資産除去債務	16	16
その他	57	61
固定負債合計	4,818	4,078
負債合計	16,748	15,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	1,002	1,011
利益剰余金	33,774	35,825
自己株式	△2,634	△2,612
株主資本合計	39,031	41,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	883	1,250
土地再評価差額金	958	958
為替換算調整勘定	338	400
退職給付に係る調整累計額	△5	11
その他の包括利益累計額合計	2,174	2,621
新株予約権	12	9
非支配株主持分	255	267
純資産合計	41,473	44,012
負債純資産合計	58,221	59,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
完成工事高	37,014	39,983
完成工事原価	30,009	32,685
完成工事総利益	7,005	7,298
販売費及び一般管理費	2,987	3,134
営業利益	4,018	4,164
営業外収益		
受取利息	29	30
受取配当金	81	91
不動産賃貸料	83	95
為替差益	—	7
その他	35	94
営業外収益合計	229	319
営業外費用		
支払利息	7	10
不動産賃貸原価	42	53
為替差損	2	—
固定資産除却損	23	18
訴訟和解金	—	25
その他	27	9
営業外費用合計	103	117
経常利益	4,144	4,366
税金等調整前四半期純利益	4,144	4,366
法人税、住民税及び事業税	1,092	1,348
法人税等調整額	155	124
法人税等合計	1,247	1,473
四半期純利益	2,896	2,892
非支配株主に帰属する四半期純利益	29	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,867	2,880

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	2,896	2,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	223	367
為替換算調整勘定	△321	62
退職給付に係る調整額	24	16
その他の包括利益合計	△73	447
四半期包括利益	2,823	3,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,793	3,328
非支配株主に係る四半期包括利益	29	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	33,106	3,908	37,014	—	37,014
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	28	163	192	(192)	—
計	33,135	4,072	37,207	(192)	37,014
セグメント利益	3,609	350	3,960	57	4,018

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	36,740	3,243	39,983	—	39,983
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	113	130	(130)	—
計	36,756	3,357	40,114	(130)	39,983
セグメント利益	3,998	92	4,090	73	4,164

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

a. 受注高

区 分	平成29年3月期 第3四半期		平成30年3月期 第3四半期		対前年同期 増減	平成29年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	31,891	91.4	36,969	93.1	5,078	42,443	86.0
ボイラ事業	3,010	8.6	2,727	6.9	△283	6,904	14.0
合 計	34,902	100.0	39,697	100.0	4,794	49,348	100.0

b. 売上高

区 分	平成29年3月期 第3四半期		平成30年3月期 第3四半期		対前年同期 増減	平成29年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	33,106	89.4	36,740	91.9	3,633	46,302	89.5
ボイラ事業	3,908	10.6	3,243	8.1	△664	5,413	10.5
合 計	37,014	100.0	39,983	100.0	2,968	51,715	100.0